

## 魚沼基幹病院 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	当院における高齢者脆弱性胸腰椎骨折治療の実態調査
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者	： 2015年6月2日以降に、当院にて治療を受けた65歳以上の高齢者脆弱性胸腰椎骨折の患者さん
③ 概要	<p>高齢者の脆弱性胸腰椎骨折（わずかな外力で生じる背骨の骨折）は増加していると思われます。この骨折は骨が癒合しない（うまくくっつかない）、麻痺を生じる、痛みが残る、背骨が曲がる（前傾姿勢になる）、などの可能性があり、その結果患者さんの生活の質を低下させたり、死亡率を高めたりします。治療としては手術以外の治療がほとんどですが、明確な治療のガイドラインはなく、病院や治療する医師によって治療法が異なっているのが現状です。そこで、当院におけるこれまでの本骨折の実態（治療法や治療成績）を明らかにし、当院における標準化した治療プロトコルを作成したいと考えています。</p>
④ 申請番号	E2024002001
⑤ 研究の目的・意義	当院における高齢者脆弱性胸腰椎骨折治療の妥当性や問題点を検討し、治療プロトコルを作成すること
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2026年3月31日まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテ内の病歴、血液検査結果、画像検査結果を利用します。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧ 利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、治療内容）、血液検査結果、画像検査結果
⑨ 利用の範囲	魚沼基幹病院 整形外科
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	魚沼基幹病院整形外科部長 平野 徹
⑪ お問い合わせ先	<p>整形外科 平野 徹            Tel: 025-777-2752            e-mail: thirano@med.niigata-u.ac.jp</p>